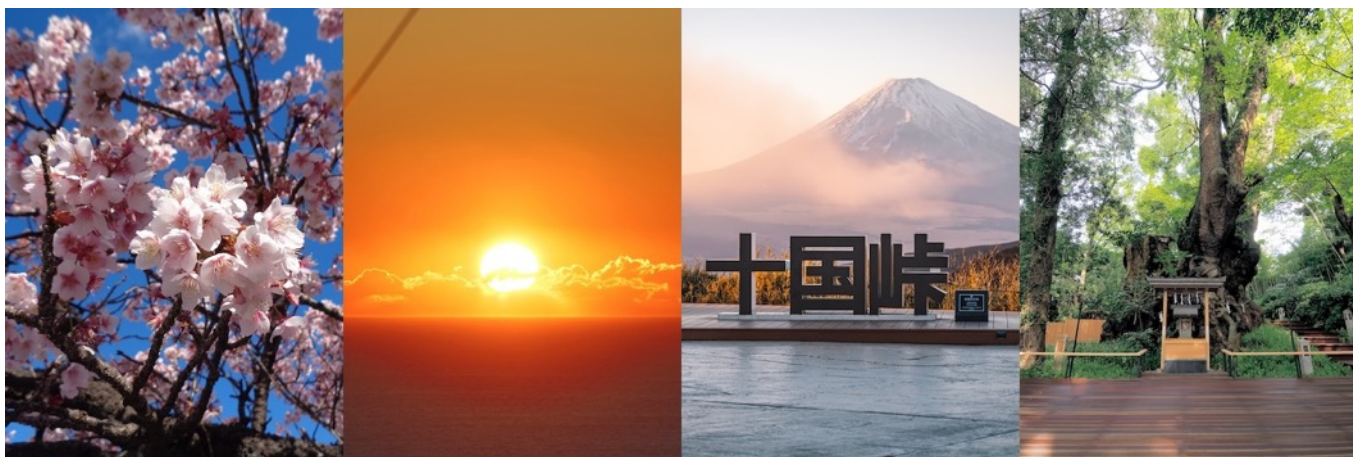


【熱海市】桜&梅まつり、初日の出・初詣スポット、花火大会日程も！ 2026 年 1 月の最新お出かけ情報

1/10 からあたま桜&梅まつりが開催！人気のパワースポットで初日の出・初詣も。“熱海流”新年の過ごし方



2026 年、新春の熱海はほかでは体験できないお楽しみが満載です！

早咲きの桜と梅が同時に楽しめるあたま桜まつり・梅まつりは 1 月 10 日（土）から開催。「MOA 美術館」では、梅の開花に合わせて尾形光琳の国宝「紅白梅図屏風」が 1 月 30 日（金）から公開されます。パワースポットもアートも堪能しながら、初詣と桜、梅のお花見が同時にできる、熱海ならではの早春旅を楽しんでください。さらに、2026 年の熱海海上花火大会の開催日程も決定。春旅の計画を立てるのもおすすめです。合わせて、熱海での新年の過ごし方として、人気の初詣・初日の出スポット、港町の風情が魅力の南熱海エリアにあるおすすめ温泉宿をご紹介します。年初めをこの時期だけの魅力あふれる熱海でお過ごしください。

熱海市で 2026 年 1 月に開催されるイベント

1 月の熱海旅のキーワードは「花」。沖縄の寒緋桜と並び、日本列島で最も早咲きの熱海市固有種の桜「あたま桜」と、「熱海梅園」の梅が同時に見られます。尾形光琳の国宝「紅白梅図屏風」を鑑賞できるのも、この時期だけの貴重な機会です。

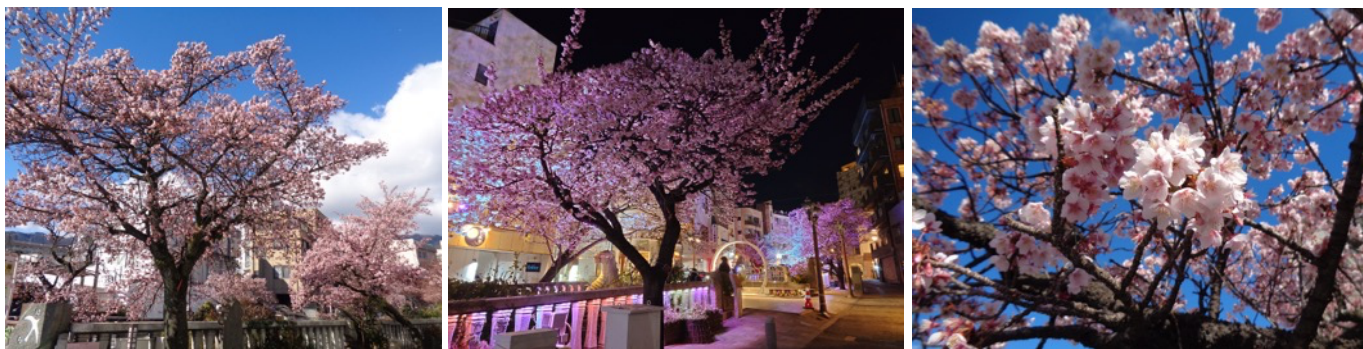
第 16 回あたま桜 糸川桜まつり

毎年 1 月上旬～2 月に咲く、インド原産の寒桜の一種である「あたま桜」。明治時代にイタリア人によってもたらされ、昭和 52 年に熱海市の木に指定されました。早咲きの桜として知られる河津桜より約 1 カ月早く咲くのが特徴で、例年 1 カ月以上花を楽しむことができます。銀座商店街近くにある糸川遊歩道で開催される「糸川桜まつり」では、桜のライトアップ（16:30～23:00）、桜茶・お茶のサービス、大道芸、剣舞、バンド演奏などが実施される予定です。

- ・場所：糸川遊歩道（熱海市銀座町）
- ・期間：2026 年 1 月 10 日（土）～2 月 8 日（日）
- ・公式サイト：<https://www.ataminews.gr.jp/event/208/>

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL：mail@atami-tb.com



©熱海市観光協会

第 82 回熱海梅園梅まつり

1886 年（明治 19 年）に開園した熱海梅園は、日本で最も早咲きの梅で有名です。園内では、1 月 10 日（土）から 3 月 8 日（日）まで梅まつりを開催。樹齢 100 年を超える梅の古木を含め、60 品種・469 本の梅が咲き誇ります。早咲き、中咲き、遅咲きと、異なる品種が順番に開花するため、期間中は梅の花を存分に楽しむことができます。足湯や土産店もオープンし、日によって熱海芸妓連演芸会や大道芸、歌謡ショー、甘酒無料サービスなどのイベントも実施されます。

- ・場所：熱海梅園（熱海市梅園町 8-11）
- ・期間：2026 年 1 月 10 日（土）～3 月 8 日（日）
- ・公式サイト：<https://www.ataminews.gr.jp/event/355>



©熱海市観光協会

あたみ桜四季の道桜まつり

JR 伊豆多賀駅から熱海高校まで約 700 メートル続く遊歩道「四季の道」では、「あたみ桜四季の道桜まつり」が開催されます。西側 400 メートルの斜面に約 100 本植えられた熱海市固有の冬桜「あたみ桜」を、目の高さと楽しむことができます。道の途中にある展望台では、相模湾に浮かぶ初島の絶景を眺めることもできます。※会場には駐車場がないため、期間中の土曜日、日曜日には長浜海浜公園内（うみえーる長浜）から無料送迎バスを約 30 分ごとに運行します（乗車時間約 5 分）。

- ・場所：熱海市上多賀（JR 伊東線伊豆多賀駅から熱海高校までを繋ぐ「四季の道」沿い）
- ・期間：1 月下旬から 2 月中旬（開花状況により期間の変更あり）
- ・送迎バス運行時間：午前 10 時うみえーる長浜発、最終午後 3 時うみえーる長浜着
- ・公式サイト：<http://izutaga.jp>（多賀観光協会）

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

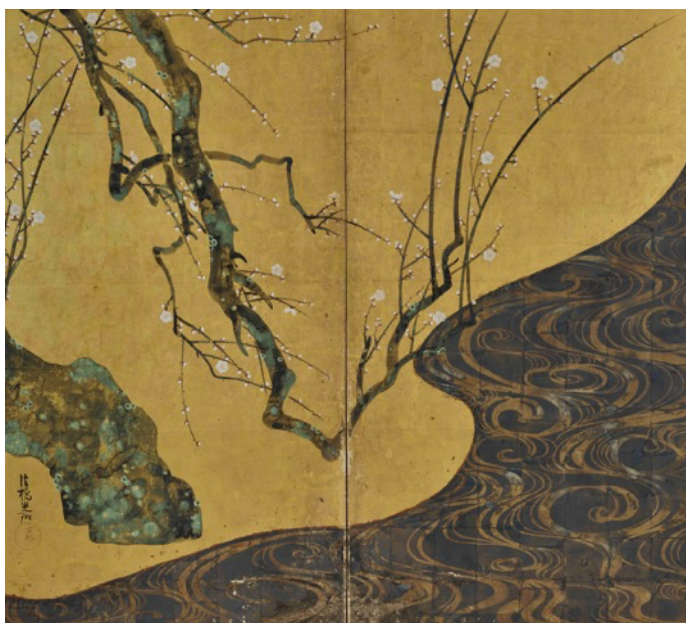
一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL：mail@atami-tb.com



MOA 美術館 名品展 国宝「紅白梅図屏風」

MOA 美術館では、隣接する瑞雲郷梅園の見頃に合わせて、美術館を代表する国宝 3 点が同時公開されます。中でも「紅白梅図屏風」は、江戸時代の琳派を代表する尾形光琳の晩年の最高傑作。国宝や重要文化財は年間展示期間が定められていることから、「紅白梅図屏風」は毎年、梅の開花時期にだけ展示されています。花びらを線書きしない梅花の描き方や蕾の配列、樹の幹にみられるたらし込み、水の文様など、じっくりと鑑賞してください。新春の熱海ならではの特別な機会をお見逃しなく。

- ・場所：MOA 美術館（熱海市桃山町 26-2）展示室 1～5
- ・期間：2026 年 1 月 30 日（金）～3 月 18 日（水）
- ・時間：9:30～16:30（入館は 16:00 まで）※木曜休館
- ・公式サイト：<https://www.moaart.or.jp/>



©MOA 美術館

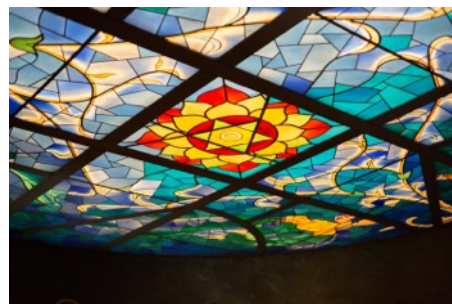
駅からハイキング＆ウォーキングイベント新春に巡る、熱海＆伊豆山・特別企画「澤田政廣コレクションで世界旅行」

JR 東日本「駅からハイキング＆ウォーキングイベント 新春に巡る、熱海＆伊豆山」が 1 月 5 日（月）から開催。新春も見どころ満載の熱海・伊豆山をめぐるコースです。また、熱海梅園内の澤田政廣記念美術館では、エジプト木棺上蓋、遊牧民族の櫃、世界のランプなどの貴重な国内外のコレクションを一度に鑑賞できる特別展を 12 月 19 日（金）から開催しています。

- ・公式サイト：<https://www.jreast.co.jp/yokohama/izu-atami/hanarest/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL：mail@atami-tb.com



2026 年熱海海上花火大会

熱海名物として知られる「熱海海上花火大会」の 2026 年開催日が決定。2026 年は、四季を通じて年間 15 回の開催を予定しています。熱海海上花火大会は、1952 年（昭和 27 年）に始まった歴史ある花火大会。会場である熱海湾は三方を山に囲まれたすり鉢状の地形のため、大きなスタジアムにいるような反響音が特徴。夜空いっぱいに広がる花火や、水面に映る花火、フィナーレを飾る「大空中ナイアガラ」の美しさは、瞬きを忘れるほど。大迫力の「熱海海上花火大会」をぜひ体感してください。

・打ち上げ会場：熱海湾

・観覧場所：サンビーチ・親水公園など

・2026（令和 8）年 熱海海上花火大会開催日（※2025 年 11 月 20 日時点）

春 4/26（日）・5/24（日）

夏 7/20（月祝）・7/26（日）・8/5（水）・8/9（日）・8/18（火）・8/24（月）

秋 9/13（日）・10/12（月祝）・10/25（日）・11/8（日）・11/23（月祝）

冬 12/6（日）・12/25（金）

・公式サイト：<https://www.ataminews.gr.jp/event/8/>



©熱海市観光協会

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL：mail@atami-tb.com

パワスポで初詣、富士山&初日の出、絶景温泉宿…… “熱海流”新年の楽しみ方

新年の熱海は旅の楽しみが盛りだくさん。パワースポットとして知られる神社で初詣、富士山を望む絶景スポットで初日の出、海辺の宿で源泉かけ流し温泉の貸切風呂と地元で水揚げされた海鮮を堪能……。熱海の魅力をたっぷり味わってください。

熱海の歴史・文化

熱海の 3 神社に初詣へ。古より続くパワースポットで新年を迎える

新年に熱海を訪れるなら、熱海を代表する 3 神社へ初詣に出かけましょう。來宮神社、伊豆山神社、今宮神社は、市街地からアクセスしやすい立地にありながら、自然豊かで厳かな空気に満ちており、心新たに新年を迎えることができます。

來宮神社

御神木の大楠は樹齢 2100 年を超え、心に願い事を込めながら幹を一周すると願いが叶うとともに、寿命が 1 年延びるといわれています。幻想的なライトアップが楽しめる夜間参拝もおすすめ。年末年始は大晦日 23 時より「大祓・神札焼納式」が行われ、元旦には吉凶を占うお神籤や願掛け絵馬、新年初神楽などが行われます。境内にあるカフェ 4 店舗も通常通り楽しむことができます。

・場所：熱海市西山町 43-1

・公式サイト：<https://kinomiya.or.jp/>

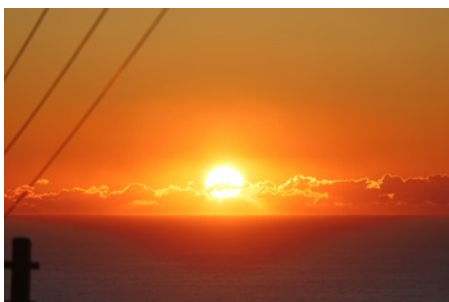


伊豆山神社

相模灘を見下ろす境内からは、初島沖合にのぼる初日の出を見ることができます。元旦から新しい御朱印の授与が始まり、これまでの赤龍・白龍をモチーフにした御朱印に加え、2025 年 11 月 30 日に奉納されるねぶたの原画より作製した源頼朝・北条政子の御朱印をいただけます。また、お正月の間、破魔矢・熊手・福扇・開運干支土鈴が数量限定で頒布されます。

・場所：熱海市伊豆山 708-1

・公式サイト：<https://izusanjinjya.jp>



©伊豆山神社

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL : mail@atami-tb.com

今宮神社

商売繁盛の神様「事代主命」を祀る今宮神社。「商売繁盛で笹もってこい」の掛け声にあるように、熱海の今宮神社でも商売益々繁盛、家内安全を願い、干支・宝箱・小判・米俵などの縁起物を付けた福笹が頒布されます（1月1日～7日まで）。大晦日の夜から新年にかけて、甘酒などの無料配布も行われます。

・場所：熱海市桜町 3-29

・公式サイト：<https://atami-imamiya.or.jp/>



熱海の自然

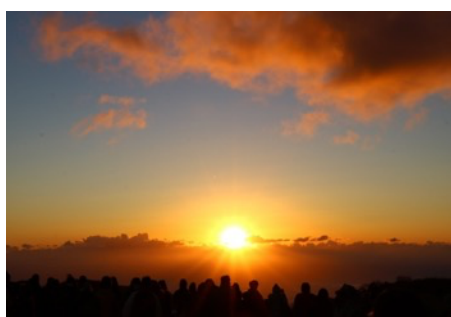
「十国峠」で相模湾からのぼる初日の出と朝日に染まる富士山を拝む

その昔、十の国が見えたという「十国峠」は、北に富士山、西に駿河湾、東に相模湾の景色が広がり、三浦半島や房総半島、ときには東京スカイツリーまで見渡せる絶景スポット。元日は午前 5 時からケーブルカーが特別運行し、朝日に染まる富士山と、相模湾からのぼるご来光を見ることができます。また、1 月 31 日（土）まで毎週土曜日にイルミネーションイベント「MANTEN 1059」を開催しており、ナイトタイムもお楽しみが満載です（1/3 休業、1/11 開催）。

・場所：田方郡函南町桑原 1400-20

・公式サイト：<https://www.jukkoku-cable.jp/>

<https://www.jukkoku-cable.jp/manten1059/>



熱海の宿

温泉、海鮮料理、ペット OK の宿も……多賀・網代エリアの絶景宿でくつろぐ

昔ながらの庶民的な港町の雰囲気を残す南熱海が多賀・網代エリア。海辺にこじんまりとした上質な宿が点在し、源泉かけ流しの温泉を貸切でたっぷりと堪能できます。地元でとれたての海鮮料理を味わいながら、極上の時間を過ごすことができます。

伊豆網代温泉観光ナビ：<https://ajirospa.com/>

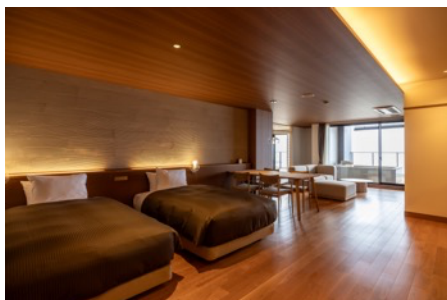
<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL：mail@atami-tb.com

味と湯の宿ニューとみよし

全客室から海を眺めることができる宿。伊豆の地魚や伊勢海老を使った海鮮料理が楽しめるほか、11カ所の源泉かけ流し貸切露天風呂と3カ所のプライベートサウナを、予約不要で何度でも利用できます。本館のほか、2024年にオープンした全室露天風呂付きスイートルームの新館や、ペット同伴可能な客室がある別館もあり、ファミリーにも優しい設備が整っています。

- ・場所：熱海市下多賀 1472-1
- ・公式サイト：<https://newtomi.jp/>



源泉湯宿 大成館

1940年創業、86年目を迎えた老舗旅館。館内すべての浴場は、邸内より湧き出る天然温泉をかけ流しで提供しています。宿泊者用の貸切風呂から眺める景色は絶景で、相模湾や熱海の市街地、条件がよいときには房総半島まで見通せます。併設のダイニング網代木-AJIROGI-では熱々のステーキや海鮮料理などの鉄板会席ディナーを楽しむことができます（予約制）。

- ・場所：熱海市下多賀 141
- ・公式サイト：<https://www.taiseikan.com/>



熱海観光局について

熱海観光局は、日本有数の温泉地・静岡県熱海市の観光振興を担う一般財団法人です。2024年7月に設立され、熱海商工会議所、熱海市ホテル旅館協同組合連合会、熱海市観光協会連合会はじめ、地域経済を支える各団体と連携して活動しています。温泉、海、山といった豊かな自然や、四季折々の花々や花火大会、文化・芸術イベントなど多彩な魅力を国内外に発信し、都心から最短29分で訪れられる温泉リゾートとして、懐かしさと新しさが調和する体験を提供しています。「愛され、選ばれる熱海へ。観光の力で未来をつくる」を目標に、地域と連携した持続可能な観光地づくりを進めています。

- HP: <https://atami-tb.com/>
- 公式 Instagram: <https://www.instagram.com/atamitourismbureau/>
- 公式 Facebook: <https://www.facebook.com/atamitourismbureau>
- 公式 X: <https://x.com/atamikankokyoku>

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

一般財団法人 熱海観光局 広報担当 古川 MAIL : mail@atami-tb.com